

(社) 日本家政学会被服心理学部会

平成23年度 第28回夏季セミナーのご案内

盛夏の候、部会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

今年は例年になく節電対策に関心が高まり実施されているおりから、クールビズも取り沙汰されておりますが、皆様の職場ではいかがでしょうか。

この時期にあつて会員の皆様におかれましては、ご多忙な日々をお過ごしのことと存じあげます。

今回の夏季セミナーは、テーマ『**越後の布文化と装う心理のコラボレーション**』と、少し趣向を変えて企画しました。新潟県越後の染織文化を重点的に取り上げて、講演・ワークショップ・見学と盛り込みました。当日会場には、講師の方々のご厚意により越後縮の衣装他とパネルを展示いたします。貴重な機会ですので、是非ご覧ください。

なお、18日は公開講演となっておりますので部会員の如何を問わず、皆様お誘い合わせの上、多数の方々のご参加をお待ちしております。

(平成23年7月13日更新)

日時 平成23年8月18日(木)・19日(金)

会場 ホテルセンチュリーイカヤ

新潟県上越市中央1-2-7 TEL 025-545-3111
JR直江津駅北口から徒歩1分(直江津駅前)

プログラム

●8月18日(木)

12:30~12:50 受付

13:00~14:20 **講演「官能検査」及び「被服心理」の研究を振り返って思うこと
-研究の発想と展開の視点から-**

共立女子大学名誉教授 小林 茂雄 氏

14:45~15:45 **講演「幕末の越後縮の意匠と縮生産の実態」**

十日町情報館 主査 学芸員 高橋由美子 氏

16:00~16:30

事例研究「現代における「男らしさ」と男性ファッション誌の役割」

文化学園大学服装学部 助教 大石さおり 氏

16:40~17:10

定例部会(勉強会・共同研究について)

18:00~20:00 **懇親会(ホテルセンチュリーイカヤ)**

見学(バスにて移動) 高田城跡・公園散策 約1時間

●8月19日(金)

9:00~9:30

事例研究「女子学生のファッション行動の類型化と女性雑誌との関連」

尚綱大学短期大学部総合生活学科 准教授 孫 珠熙 氏

9:40~11:00

情報提供・ワークショップ

カラムシの繊維・青苧(あおそ)の文化と再生

上越市NPO法人「越後青苧の会」 代表理事 中戸正子 氏

11:30

見学 バスにて移動 ホテルセンチュリーイカヤを出発

12:00~13:00

昼食(へぎそばを味わう)

13:00~15:30

市内見学(カラムシ畑・林泉寺などを巡ります)

15:30

直江津駅解散

参加費 会員10,000円 学生会費2,500円

2日目の昼食代(1,500円)は希望者のみいただきます。

懇親会費:5,500円

宿泊 ホテルセンチュリーイカヤ(シングル6,825円~)

申込締切 平成23年7月30日(土)

メールまたはFAXにて

- (1)氏名
- (2)所属
- (3)連絡先
- (4)電話
- (5)メールアドレス
- (6)懇親会・昼食・宿泊

の有無を下記宛にご連絡下さい。

ハガキでも結構です。

参加費等は、当日受付にてお支払い下さい。

申込・問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1 上越教育大学 佐藤悦子

TEL& FAX 025-521-3409

e-mail: etsuko@juen.ac.jp (@は半角に変えて下さい)

[トップページへ戻る](#)